



読書の秋  
だから...

## 本を読んでもみませんか?

～心に残る一冊を探しに、図書館・町田市民文学館へ出かけましょう～

本を読むことは人生を豊かにします。本を読んで、日常から離れ本の世界を旅するもよし、教養や知識を深めるもよし。本は、未知の世界や人との出会いも与えてくれます。心に残る一冊を探しに、ご家族で図書館・町田市民文学館へお越しください。全館で合計110万冊以上の本が皆さんをお待ちしています。



### ～本と出会う～



子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で、読書は欠かせません。子どもに、本と出会うきっかけを作るために図書館・町田市民文学館では、様々な取組を行っています。

#### おはなし会 -乳幼児から小学生-



おはなし会では、紙芝居や手遊び・わらべうた、素話などもやります。聞いて、見て、歌って! 全身で楽しんでください。



絵本は、夢、愛、勇気、ユーモア、面白さ、思いやり、悲しみなど、たくさん大切なものが詰まった宝箱です。

その洗練された美しい言葉が語り手によって語られることにより、物語の世界が生き生きと描き出され、子どもは自然にその世界に引き込まれていきます。

語り手の語りかけを通して、語り手と聞き手との間にあたたかな心の交流が生まれるのも、おはなし会の魅力です。

おはなしを読んでもらい、心地よいことばに触れた子どもは感情や言葉が豊かになります。お気軽に、楽しいおはなしの世界にお越しください!



#### ブックトーク -小学生から-

ブックトークでは1つのテーマでいろいろなジャンルの本を紹介します。今まで読んだことのない本や知らなかった世界に出会えますよ。

今日のテーマは「あな」!



あなの本?

#### ブックリスト -赤ちゃん向けから-

子どもたちにおすすめの本を紹介するブックリストを年代別に作成しています。新着図書案内「みんなでよう子どもの本」、「YA通信(中高生向け)」も発行しています。



ブックリストは図書館のこどもページで見られるよ。



としょかんキャラクター「よむぼん」



町田市では、教育委員会が作成した「第三次町田市子ども読書活動推進計画」に基づき、「自ら進んで本を読む子を育てる」を基本理念として、市民の方々と協力しながら、子どもたちがたくさん本と出会うように、様々な取組を行っています。

### ～文学の魅力を発見する～



町田市民文学館では、町田ゆかりの作家の展覧会や資料収集をはじめ、文学作品の映像化とタイアップした展覧会やトークショー、文学と美術がクロスする展覧会やワークショップなど、文学をとりまく様々なジャンルを取り込みながら企画展示を行っています。忙しい日常から離れて、ゆっくりと文学を堪能し、新たな魅力を発見する……。そんな素敵な時間を町田市民文学館でお過ごしください。

#### 文学サロン



“ものがたり”や“ことば”の魅力に出会うサロンとして、様々な本を用意しています。コーヒーを飲みながら、本を読んだり、文学について語り合ってみませんか。



開館記念展▶  
遠藤周作  
書斎コーナー  
撮影:  
池嶋徹郎



町田ゆかりの作家の自筆原稿や所蔵図書など、貴重な資料を閲覧することができます。文学を肌で感じてください。



▲遠藤周作、赤川次郎、白洲正子の自筆原稿



▲三島由紀夫から遠藤周作に贈られた書籍

#### 大人のためのおはなし会



民話や昔話、町田ゆかりの作品を、「語り手」が味わい深く語ります。文字を離れ耳から入ってくる作品には、ひと味違った感動があります。おはなしの世界にたっぷりひとたってください。

#### 展示室



町田ゆかりの文学を中心に、絵本やマンガ、ことばや文学など、幅広く文学を捉え、年間4回の企画展を開催しています。展覧会についての詳しい情報は、4面をご覧ください。